

5年の時効を越えた場合でも、全額お支払い出来るようにする特別立法が国会に提出されています。

お客様からの問い合わせに真摯に対応します。社会保険事務所の専用窓口で問い合わせください。

電話での問い合わせは

・ねんきんダイヤル

0570-05-1165

・フリーダイヤル

0120-657830

インターネットのID・パスワード方式による年金加入履歴の取得をご利用ください。

<http://www.sia.go.jp>

■不審電話にご用心！

社会保険庁の職員を装い、現金自動預け払い機(ATM)を操作させ、振り込みを行わせる「振り込め詐欺」の被害が発生しています。

大半は、対応者が不審に思い社会保険事務所に照会をした結果、未然に被害は防がれました。

社会保険事務所などが還付金等を支払う場合に、職員が直接電話連絡してご本人からコンビニエンスストアなどへ出向いていただき、ATMを操作していただくようお願いすることはありません。

社会保険庁の職員を名乗った電話や訪問で不審な点がありましたら、所属と氏名を確認し、お近くの社会保険事務所にご連絡ください。

なお、国民年金の未納がある方には電話や戸別訪問などで案内を行っています。電話での案内については、一部民間委託業者が行っています。訪問については、身分証明書を携帯していますのでご確認ください。

■年金相談

年金資格や受給手続きなどについての『年金相談所』を開設します。

相談には、川内社会保険事務所の職員が応じますので、質問や相談などがありましたら、この機会をご利用ください。

日時 7月26日(木)

午前10時～午後3時

場所 薩摩総合支所『会議室2』

消 防

消防署

☎52-0119

■水の事故を防ぎましょう！

夏本番とに向けて、海水浴や河川でのキャンプ、プール遊びなど、水辺でのレジャーを楽しむ機会が多くなり、水による事故が増加する時期でもあります。楽しい夏を過ごすために次のことに注意しましょう。

水の事故を防ぐポイント

海水浴場や川岸では、子供から目を離さない。海、河川では、気象状況に注意をして、天候が悪化したときは遊泳や川岸でのキャンプなどを中止する。

磯釣りや海上でのレジャーを楽しむときは、ライフジャケットを着用する。

飲酒後や体調がすぐれないときは絶対に泳がない。

もし溺れている人を発見したら……

周囲に助けを求めるとともに、119番通報も依頼しましょう。

岸から浮き輪やペットボトル、ビニール袋など浮くものを近くに投げる。棒などがあれば差し伸べる。

二次災害の発生危険があるので、泳いで助けることはしない。(川の流れは予測が付きません。自分の泳力を過信しすぎないこと。)

助けだしたら、速やかに応急処置をする。呼吸や心臓が止まっているときは、人工呼吸や心臓マッサージを行ってください。

■普通救命講習を受けてみませんか？

消防署では、人工呼吸や心臓マッサージのやり方などの講習「普通救命講習」を随時募集しています。

実施日や場所などは受講される皆様のご要望にお答えできますので、公民会や婦人会、職場などでお気軽にお申し込みください。

■5月の火災・救急情報

○救 急

| | |
|-------|--------|
| 出動件数 | 94件 |
| 運んだ人 | 95人 |
| 内 訳 | |
| 急 病 | 51件49人 |
| 交通事故 | 10件15人 |
| そ の 他 | 33件31人 |

○火 災

| | |
|------|----|
| 発生件数 | 3件 |
| 内 訳 | |
| 林 野 | 1件 |
| 車 両 | 1件 |
| その他 | 1件 |